

2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月7日

上場会社名 株式会社免疫生物研究所

上場取引所 東

コード番号 4570 URL https://www.ibl-japan.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清藤 勉

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務執行責任者兼事業グループ管理本部長 (氏名) 中川 正人 TEL 0274-22-2889

四半期報告書提出予定日 2023年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	177	13.3	0		13		11	
2023年3月期第1四半期	156	25.0	14		54		58	

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 11百万円 (%) 2023年3月期第1四半期 58百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	1.19	
2023年3月期第1四半期	6.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,427	1,089	76.4
2023年3月期	1,434	1,078	75.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 1,089百万円 2023年3月期 1,078百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		0.00	0.00
2024年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	850	7.0	90	54.2	90		80		8.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	9,314,590 株	2023年3月期	9,314,590 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,131 株	2023年3月期	1,131 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	9,313,459 株	2023年3月期1Q	9,313,460 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間における当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

(抗体関連事業)

・診断試薬サービス

当サービスの主力製品であるELISAキットや抗体の売上高は、国内外ともに、前年に比べ増加し、試薬関連受託サービスについても前年に比べ増加いたしました。また、動物用体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キット（BSEキット）は、前年並みに推移いたしました。

なお、2024年3月期第1四半期に薬事申請を予定していた「赤痢アメーバ」の体外診断用医薬品につきましては、2023年6月に薬事申請が完了いたしました。薬事申請が承認され保険適用を受けた後、販売開始となります。

また、エーザイ株式会社の「LEQEMBI®」（レカネマブ）が、アルツハイマー病治療薬として、米国FDAに承認されたというニュースが、当社のアルツハイマー関連製品の需要を拡大する要因となる事を期待しております。

・検査サービス

当サービスの血中リポタンパク質プロファイリングサービス「LipoSEARCH」に関連する検査や臨床検査サービスは、前年を若干下回る結果となりました。

・TGカイコサービス

ラミニン（iMatrix-511）の販売が減少し、前年を下回る結果となりました。

(化粧品関連事業)

当事業における当第1四半期連結会計期間の売上高は、国内通信販売が中心で、前年並みとなりました。なお、群馬県温泉地での高級旅館とのコラボを進めております。また、中国市場及び欧州市場については、販売戦略の見直しを行っております。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。なお、当第1四半期より報告セグメントの区分を変更しております（2023年4月27日公表「報告セグメントの変更に関するお知らせ」をご参照ください）。

セグメント	売上高			営業損益		
	金額 (千円)	前年同期比		金額 (千円)	前年同期比	
		増減額 (千円)	増減率 (%)		増減額 (千円)	増減率 (%)
抗体関連事業	176,366	+20,739	+13.3	2,871	+12,922	—
診断試薬サービス	159,761	+26,841	+20.2	45,591	+16,453	+56.8
検査サービス	11,375	△898	△7.3	△5,117	△285	—
TGカイコサービス	5,229	△5,203	△49.9	△37,601	△3,245	—
化粧品関連事業	822	△6	△0.8	△2,295	+2,512	—

※遺伝子組換えカイコの研究開発費は、TGカイコサービスに含めております。

以上の結果、当社グループの連結売上高は、前年同期比13.3%増の177,189千円となり、営業損益については、売上高の増加により、前年の14,858千円の営業損失から黒字化し、576千円の営業利益となりました。経常損益及び親会社株主に帰属する四半期純損益については、為替差益や前期に引き当てた貸倒引当金の戻入額を計上したこと及び前期において損益に大きな影響を及ぼしていた関係会社の持分法による投資損失等の影響が軽微だったことなどから、それぞれ、前年の54,731千円の経常損失から黒字化し、13,517千円の経常利益、前年の58,937千円の親会社株主に帰属する四半期純損失から黒字化し、11,165千円の親会社株主に帰属する四半期純利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比0.5%減の1,427,121千円となりました。この主な要因は、仕掛品が4,328千円、その他（投資その他の資産）が3,705千円、前期末に繰り入れた貸倒引当金を債権回収の終了により戻入したこと等によりその他（流動資産）が5,985千円それぞれ増加した一方、原材料及び貯蔵品が2,862千円、受取手形及び売掛金が7,740千円、税金の納付等により現金及び預金が8,918千円それぞれ減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末比5.2%減の337,339千円となりました。

この主な要因は、退職給付に係る負債が2,497千円増加した一方、賞与引当金が12,158千円減少したことによるものであります。また、その他（流動負債）が6,615千円減少しておりますが、前連結会計年度に係る諸税金の納付により未払法人税等の勘定残高が減少したことが大きな要因となっております。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は前連結会計年度末比1.0%増の1,089,782千円となりました。この要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により繰越利益剰余金が11,165千円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日付で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	614,164	605,246
受取手形、売掛金及び契約資産	223,014	215,273
商品及び製品	43,420	42,476
仕掛品	135,987	140,316
原材料及び貯蔵品	138,606	135,743
その他	10,100	16,085
流動資産合計	1,165,293	1,155,142
固定資産		
有形固定資産		
土地	119,277	118,674
有形固定資産合計	119,277	118,674
投資その他の資産		
投資有価証券	95,225	95,058
その他	54,540	58,246
投資その他の資産合計	149,766	153,304
固定資産合計	269,044	271,979
資産合計	1,434,337	1,427,121
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,697	4,595
短期借入金	130,000	130,000
1年内返済予定の長期借入金	5,889	6,516
賞与引当金	25,166	13,007
その他	85,252	78,636
流動負債合計	252,005	232,755
固定負債		
長期借入金	99,101	97,472
退職給付に係る負債	4,614	7,111
固定負債合計	103,715	104,583
負債合計	355,720	337,339
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,029,041	3,029,041
資本剰余金	2,061,421	2,061,421
利益剰余金	△4,009,856	△3,998,691
自己株式	△1,990	△1,990
株主資本合計	1,078,616	1,089,782
純資産合計	1,078,616	1,089,782
負債純資産合計	1,434,337	1,427,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	156,456	177,189
売上原価	59,991	74,388
売上総利益	96,465	102,801
販売費及び一般管理費	111,323	102,224
営業利益又は営業損失(△)	△14,858	576
営業外収益		
受取利息	274	17
為替差益	5,661	5,938
貸倒引当金戻入額	—	6,697
保険解約返戻金	4,061	87
その他	100	486
営業外収益合計	10,098	13,227
営業外費用		
支払利息	265	266
持分法による投資損失	49,199	—
その他	506	19
営業外費用合計	49,972	286
経常利益又は経常損失(△)	△54,731	13,517
特別損失		
投資有価証券評価損	1,108	166
減損損失	804	602
特別損失合計	1,913	769
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△56,644	12,747
法人税、住民税及び事業税	2,292	1,582
法人税等合計	2,292	1,582
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△58,937	11,165
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△58,937	11,165

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△58,937	11,165
四半期包括利益	△58,937	11,165
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△58,937	11,165
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金処分)

当社は2023年6月29日の第41期定時株主総会において、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金処分について承認可決されました。

(1) 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金処分の目的

現在生じている繰越利益剰余金の欠損額を填補し財務体質の健全化を図るとともに、税負担軽減などの税制上のメリットを享受しつつ、今後の機動的かつ柔軟な資本政策及び株主還元策の実施に備えることを目的としております。

(2) 資本金及び資本準備金の額の減少の内容

減少する資本金及び資本準備金の額

資本金 3,029,041千円のうち2,979,041千円(減少後の額 50,000千円)

資本準備金 2,061,421千円のうち1,021,014千円(減少後の額 1,040,407千円)

(3) 資本金及び資本準備金の額の減少の方法

払戻を行わない無償減資とし、発行済株式総数の変更は行わず、資本金及び資本準備金の額のみを減少させて、その他資本剰余金に振り替えます。

(4) 剰余金処分の内容

資本金及び資本準備金の額の減少の効力発生により生じるその他資本剰余金4,000,056千円全額を繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補に充当します。

(5) 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金処分の日程

- | | |
|----------------|------------|
| ① 取締役会決議日 | 2023年5月12日 |
| ② 株主総会決議日 | 2023年6月29日 |
| ③ 債権者異議申述催告公告日 | 2023年7月25日 |
| ④ 債権者異議申述最終期日 | 2023年8月25日 |
| ⑤ 効力発生日 | 2023年8月29日 |